

出席者	住民	19人	市 大城市長・松野財政課長 政策推進課 山本補佐・野本主査
発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
総務課	※事前質疑 電柱の更新について	堀田橋から郷方面へ向かう道路沿いの電柱は、傾きがひどくかなり危険度が高い状態である。支えを付けて補強はしているが、補強も弱くかなり危険な状態となっている。前の道は小学生の通学路にもなっており、新開町の住民も利用されている道であり、倒れた場合は大変危険である。 昨年徴取した見積り金額は以下のとおり(今年はさらに高くなっていると思われる)。 ○防犯灯(LED)・ポールの両方を交換 1基114,250円 ○ポールのみ交換 1基 88,000円 町内会の令和6年度の繰越金は53,040円しかない。また、令和5年度の繰越金は64,524円であり、毎年約10,000円ずつ減少している。 町内会費も1戸7,500円徴収しているが、これ以上の負担は難しいと思われるので、ぜひポールだけでも市の負担で新設をお願いしたい。	本市では、防犯灯の設置や既存灯のLED化を支援する防犯灯LED設置費修繕補助制度があり、補助内容は防犯灯1灯あたり2万円を上限に交付している。 支柱を新設して防犯灯を設置する場合、そのほとんどが10万円程度の費用を要するが、支柱の種類を変更するなど設置方法等を工夫することにより、5万円程度に費用を抑えた事例もある。 今回の防犯灯の修繕については、職員と一緒に現地を確認しながら最適な設置方法について、業者の選定を含め地域の皆さんと考えていきたい。 ※現地確認の際は、総務課危機管理室(22-5997)へ連絡をお願いしたい。
建設課	道路修繕について	千丈公民館前の市道(公民館を出て西側に向かう区間)において、路面の傷みが著しいため、舗装をやり直してほしい。	建設課と協議し、市全体のバランスを考慮しながら進めたい。昨年に引き続いての要望であるため、優先的な実施に努めたい。 【補足】 昨年度、建設課で補修が必要な箇所の調査を行い、現在は業者に工事を依頼中である。工事は年度内に完了する予定である
建設課	河川整備について	入寺川の河床上昇により、浸水被害の危険性が高まっているため、県に働きかけ、浚渫してほしい。また、現時点での工事の実施予定についても確認をお願いしたい。	国の制度変更により、浚渫工事の財源に起債が活用できるようになった。県に対し、要望が出ていることを伝え、働きかけていく。 【補足】 管理者である八幡浜土木事務所に確認したところ、昨年度の要望を受けて入寺川の河床掘削の予算を本庁へ要求したものの、予算化されなかったため、本年度も引き続き予算要求に努めるとの回答を得ている。
財政課	放置自転車について	新開町住宅にある約30台の放置自転車を市に撤去してほしい(エレベーター裏の通路と4号棟の下)。	状況を確認し、担当課と連携して対処する。 【補足】 10月14日に新開町団地自治会代表者に連絡。団地で廃棄する自転車に一定期間の廃棄警告書を添付するなど、団地内で周知して頂いたうえで廃棄する自転車を決めてもらい、廃棄の要望書を市に提出して頂ければ、市で自転車の処分を行うことは可能であることを伝えた。
農林課	県営基幹農道の整備について	県営基幹農道(川之内～双岩)の進捗率と完成時期を知りたい。	現在、事業は工期最終段階となる第4期(平成19年度～令和8年度)にあり、2,350メートルの区間を整備中である。完成は令和9年秋頃を予定している。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
水道課	水道施設について	末広地区の配水池(尾崎地区の最上部)のメーター器周辺が雑草で覆われているため、対応してほしい。  また、周辺も含めた3箇所の配水池について、管理・識別しやすいように番号を振ってはどうか。	水道課に伝え、確認させる。 【対応済み】 施設敷地については草刈りを行った。周辺の土地からの草が伸びているが、敷地外のため手を付けていない。  配水池への番号付けに関する提案についても、併せて伝えておく。 【補足】 配水池の名称についてはすべての施設において地名で管理を行っているが、水道施設であることがわかるよう、プレートを設置する。
総務課	防災体制について	南海トラフ地震発生時における山津波などの災害に備えるため、消防署や消防分団にドローンを配備し、被害状況を迅速に確認できる体制を整えてほしい。	県の防災訓練を参考に今後の対策に盛り込みたい。また、ドローンを活用した孤立集落への飲料水や医薬品の緊急物資運搬についても検討を進めたい。 【補足】 八幡浜消防(常備消防)には、令和3年度からドローン1基の運用を開始し、災害時に活用している。災害においては、消防署・消防団の連携が必要であることから、現在は、災害現場において消防署のドローンで対応ができているため、消防団への配備は今後の検討課題とする。
建設農林課	農道整備計画について	千丈農道から末広へ抜ける道路計画の完成時期の見通しを知りたい。	夜昼道路が完成する頃には接続できるよう、既に設計に入っている。具体的な年数は確認して報告する。 【補足:建設課】 令和7・8年度、道路用地に係る土地の用地交渉等を行い、令和9年度から令和13年度にかけて道路工事を実施する予定である。
農林課	農道の補修について	元々は農道として整備された道路の穴を補修するための原材料支給を申請したい。現在、耕作地ではないが窓口はどこになるか。	農道に関する要望は農林課、生活道に関する要望は建設課が窓口となる。ただし原材料支給の予算は現在厳しい状況にある。農道として整備されているため、まずは農林課にお問い合わせいただきたい。 【補足】 農道に関する原材料支給の窓口は農林課農業土木係である。令和7年度は申請数が多く、予算残がないため来年度4月1日以降に申請願いたい。
建設課	道路の安全確保について	市道松尾・古谷線において、樹木の枝が垂れ下がり、車両等の通行の妨げとなっているため、伐採をお願いしたい。	建設課と現地を確認し、土地所有者とも協議しながら対応を検討する。 【補足】 建築限界の上空4.5m以内にある支障となる樹木については、車両通行の妨げになるため建設課が伐採などの対応を行っている。ただし、民有地から生えている樹木については、基本的に所有者が管理・対応する責任があり、事故等が起きた場合は所有者の責任となる。
生涯学習課	マウンテンバイクの指導者について	生涯学習課が月1回八幡浜マウンテンバイクスポーツクラブ(YMTB)を開催しているが、指導者がいない。初心者の上達には専門的な指導が必要であるため、地域おこし協力隊などで専門人材を雇用する考えはあるか。	指導者の必要性は認識しており、現在、その分野の専門家を一本釣りで探している段階である。今後、心当たりのある方へ声をかけ、採用に向けた調整を進めていきたい。 【補足】 技能の上達を目指すうえで、指導者の確保が重要であることは認識している。地域おこし協力隊の活用も視野に入れ、引き続き、指導者の確保に努めていく。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生涯学習課	スポーツパークの未利用地の活用について	スポーツパークのグラウンド裏、マウンテンバイクの南コースの裏手にある広い土地について、マウンテンバイク技術向上のため、BMXで使うようなパンプトラック等のコースを設営できないか。	担当課に伝え、検討する。 【補足】 通称「つちのこコース」には、既に簡易的なパンプトラックを整備している。 パンプトラックは形状を保つための常日頃の維持管理が必要であり、これには利用者の協力をお願いしたい。 本格的な施設整備は多額の費用を要するが、愛好家の皆さんの協力を得てコースの充実を図ることができるのであれば、原材料の支給など、可能な範囲で対応を検討したい。
生涯学習課	高野地自治公民館の設備について	公民館として利用している施設のトイレは簡易式であり、便器の損傷も激しい状況である。合併処理浄化槽として改修工事をお願いしたい。	自治公民館への合併処理浄化槽の設置に向け、生涯学習課と設置の可否について協議する。 【補足】 現地確認を経て、合併処理浄化槽の設置が可能か地域の代表者とも協議を行い、検討を行いたい。
財政課	旧長谷小学校跡地利用について	旧長谷小学校の拡張用地について、利用したいという農家が数件あるため、希望する地元住民が利用できるようにしてほしい。	当該用地は、土地開発基金で取得した土地であり、現在、地元での利用に向けた手続きについて調査している。地元で活用してもらうのは良い話なので準備を進めたい。
建設課	市道の整備について	生活やみかん集荷に不可欠な市道入寺・高野地線の道路拡張を強く要望する。	全体拡張は難しいが、離合箇所を設けるなど、地区の皆さんと協力しながら良い形を検討したい。 【補足】 離合箇所は、地元から全部で6箇所の要望を受けている。本年度はそのうち1箇所の整備を実施し、残りの箇所については、来年度以降に順次実施する予定である。
市立病院	産科の設置について	若者が安心して子供を産めるよう、市立病院に産婦人科を設置してほしい。	市立病院の産婦人科再開については、毎年大学病院に医師派遣の要請を行っている。現在、市立病院の産婦人科には常勤医が1名在籍しているが、医師1名と助産師1名の追加確保ができれば再開の可能性はある。助産師確保に努めており、八幡浜出身の医師にも帰郷を働きかけている。圏域の最後の砦として再開の実現を目指したい。
学校教育課	中学校統合について	統合後の八幡浜中学校の子どもたちの様子(不登校、いじめ、活動状況など)を教えてください。	環境の変化に伴い、不登校だった生徒が登校を再開するなど、良い変化が見られている。生徒数が増加し、クラス替えが可能になったことが、生徒たちにとって新たな良い刺激となっているようである。今後も生徒たちがこのような環境の中で、勉強や部活動に励みながら健やかに成長してくれることを期待している。また、地元の松柏中学校は閉校となったが、地域には中学生が生活しているので、人づくりの観点から地域の皆さんには、引き続き子どもたちに関わっていただきたい。
市民課	おくやみ手続きについて	市の「おくやみ窓口」で、国民健康保険等の還付金手続きをすると相続放棄ができなくなる可能性について、公平性の観点から市民に伝えるべきではないか。	難しい問題だと思うが、相続人の状況は一人ひとり異なる。窓口にお越しになった方にだけ伝えるのは他の相続人との間の公平性を損なう可能性があるため、一律の対応が難しい。相続人全員の公平性を考慮した上で、適切な対応を検討していきたい。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
政 商 策 工 推 進 光 課	駅周辺の活性化について	寂れている駅周辺に、みかんセンターなどの観光施設等を設置し、車(人)の流れを作ってほしい。	<p>駅周辺の活性化は課題として認識しているので、JAさんにも働きかけたい。民間事業者による事業展開の意向がある場合に、市として応援できる体制を整えている。また、今後、駅を拠点として、駅から市内へ循環しやすい公共交通網を整備していく。</p> <p>【補足:商工観光課】 駅周辺の活性化につながる具体的な事業計画やアイデアをお持ちの方がいれば、ぜひ市へご一報いただきたい。例えば、JR四国・JAにしうわへの橋渡しや連絡調整、創業支援補助金の給付、低利融資制度のご案内、空き店舗活用に関する情報提供など、実現に向けて積極的にサポートしていく。</p> <p>【補足:政策推進課】 駅から市内へ循環しやすい公共交通網の整備については、令和4年度に策定した「八幡浜市地域公共交通計画」に基づき、八幡浜駅駅前バス乗り場の配置の見直し、市中心部のバス運行経路及びバス停の名称と位置の見直し、八幡浜駅を含む主要施設や主要バス停における公共交通の案内整備を行うこととしている。</p>
生 涯 学 習 課	旧松柏中学校体育館の空調設備設置について	旧松柏中学校の体育館を大規模災害時の避難所として活用することも考え、空調設備の設置を検討してほしい。	これまで児童生徒がいない学校の体育館は、空調設備設置の検討から外れていた。利用頻度の低い施設に多額の費用をかけて空調を設置することについては、議会や市民の理解も必要である。今後、市の財政状況を考慮しつつ、設置の必要性や費用対効果について議論・協議が必要である。